

第4回応用計量経済学コンファレンス開催のお知らせ

－マイクロ計量経済学の応用－

Call for Papers

論文募集

このたび、一橋大学ならびに大阪大学では、マイクロ計量経済学をフレームワークとして研究している大学院生ならびに若手研究者を集め、2日間にわたるワークショップ形式のコンファレンスを開催いたします。比較的少人数の大学院生・研究者が合宿形式で意見を密に交わすことで、マイクロ計量経済学的手法を用いた研究を奨励することが目的です。今回、以下のような方々に討論をお願いする予定です。

討論予定者(敬称略) :市村英彦、大竹文雄、川口大司、神林龍、北村行伸、佐々木勝、伴金美 など

このワークショップは、一橋大学のグローバルCOEプログラム「社会科学の高度統計・実証分析拠点構築」ならびに大阪大学のグローバルCOEプログラム「人間行動と社会経済のダイナミクス」の一環として開催され、発表者及び討論者の参加費用は全額両予算を通じて支給されます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

日時: 2009年11月7日(土)、8日(日)

7日は13時頃開始とし、8日の解散時間は16時頃を予定しております。

全日参加を原則とし、中途の参加退出はやむを得ない事情がない限りご遠慮ください。

詳細な日程は決定次第別途お知らせいたします。

会場: 芝パークホテル 〒105-0011 東京都港区芝公園 1-5-10 TEL 03-3433-4141(大代表)

JR・モノレール浜松町駅より徒歩 8 分 都営地下鉄浅草線／大江戸線大門駅より徒歩 4 分

都営地下鉄三田線御成門駅より徒歩 2 分 <http://www.shibaparkhotel.com/access/> 参照

募集分野: マイクロデータを用いた実証分析であれば分野は問いません。

労働経済学、産業組織論、開発経済学、公共経済学、消費や投資、その他どんな分野でも可です。合計8本程度の募集を予定しています。

募集対象: 大学院生、ポスドク・GOE研究員などフルタイムではない研究者

討論形式: 発表者30分程度、討論者10分、全員でのディスカッションを20分程度予定しております。

各論文の討論者は組織委員会で決定いたします。

応募: 締め切り2009年9月1日(火)

氏名、所属、連絡先、報告タイトルを本文に記し、発表論文をpdfファイルで添付したメールを事務局宛お送り下さい。件名に「応用計量経済学コンファレンス応募論文」とお書きください。報告論文にはJEL Classificationを忘れずに付して下さい。応募者多数の場合、選考によって不採択となる可能性があります。2009年9月30日(水)までに参加者およびプログラムを決定し、参加者には、メール等を通じてご案内いたします。

組織委員会: 市村英彦、大竹文雄、川口大司、神林龍、北村行伸、佐々木 勝、伴金美

事務局: 一橋大学大学院経済学研究科川口研究室(担当: 十川)

〒186-8601 東京都国立市中2-1

Tel: 042-580-8851, e-mail: Akiko Togawa <togawa@econ.hit-u.ac.jp>

企画、内容に関するお問い合わせは川口(kawaguch@econ.hit-u.ac.jp)までご連絡下さい。